

『ゆうきの里東和』が県内初の快挙！ 「むらづくり部門」で会長賞を受賞



▲ゆうきの里東和の皆さんによる集合写真。撮影場所は、活動拠点である道の駅「ふくしま東和」内

インタビュー



NPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会 理事長

武藤 一夫さん

今回の受賞は、誰かが強力なリーダーシップを発揮してやってきたからではなく、この地域の方々一人一人が、それぞれ自分のできることを一生懸命やってきた結果だと思っています。私たちの強みは小回りが利くところ。この地域にはお年寄りが多いため、立ち止まってしまっただけでは、みんな諦めてしまう。だからこそ私たちは、これからも色々なことにチャレンジしながら、行動し続けていきたいです。

※武藤一夫さんがパネラーとして出演した、ふるさと福島を再生させるための県内各地の取り組みを討論するTVシンポジウムの様子が、1月14日の午後2時30分から、NHKテレビで放送されます。ぜひご覧ください。

都会に比べれば
不便な暮らしかもしれない。
でも、
ここには豊かな自然と
豊かな心がある。

《移住者の声より》

東和地域のNPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会（以下「ゆうきの里東和」）は、農林水産業関係者にとって国内最高の荣誉とされる今年度の農林水産祭三賞の「むらづくり部門」で、福島県内では初となる日本農林漁業振興会長賞に輝きました。

かつては県内屈指の養蚕地帯であった東和地域。生糸の輸入により生産が激減し、また農業全体の衰退が危惧される中、地域の青年農業者の呼び掛けにより、個々に活動していた農業者団体や市民団

体が統合され、平成17年にゆうきの里東和が設立されました。

ゆうきの里東和はこれまでに、畜産農家と連携したオリジナル堆肥や、自ら加工所を設置して生産している桑の葉パウダーなどを開発したほか、農家民宿の新規開設支援や就農・移住支援など、さまざまな地域づくりに取り組んでおり、これらの取り組みが、地域活性化の全国モデルになり得ると高く評価されての受賞でした。

ゆうきの里東和の活躍は、このまちの進むべき道の手掛かりとなったのではないのでしょうか。

農林水産祭三賞とは…

天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会長賞の3つの賞のことをいいます。それぞれの賞に農産・畜産、園芸、水産、多角化経営、むらづくりの7部門があり、天皇杯受賞者は、表彰式で天皇皇后両陛下に直接業績を説明する機会が与えられるなど、格式が高い。

寒い季節
ふとまちに出ると
そこには光り輝く
イルミネーション
会社や学校から
帰宅途中の人々の心を
ホッと和ませてくれる
「お帰りなさい」
「今日も一日お疲れさま」
と言わんばかりに…

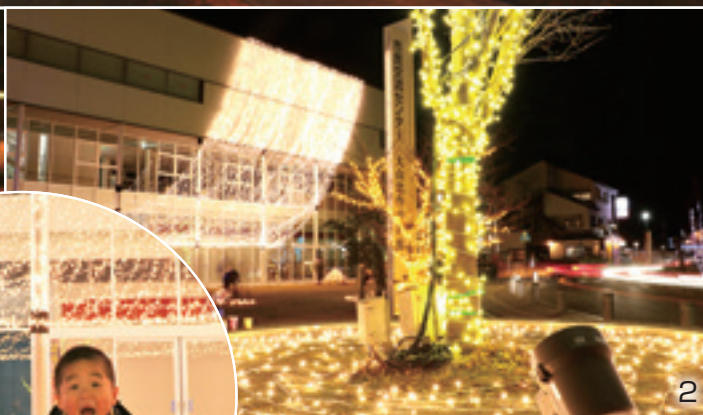
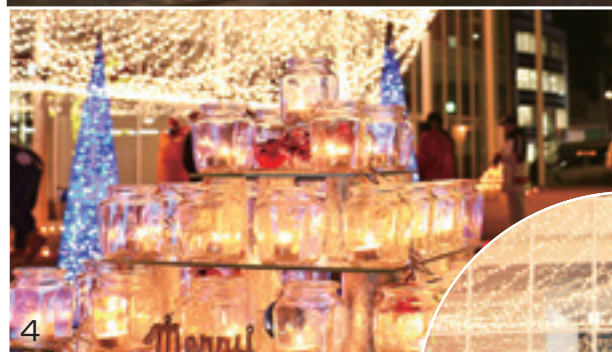


写真1～5は、12月9日に行われた市民交流センターでのイルミネーション点灯式の様子、6は大森越山(安達駅東側)、7は油井秋葉神社前のイルミネーション

この他、1月中旬から2月中旬くらいまで、市内各地でさまざまなイルミネーションが輝いています。ぜひ一度ご覧ください。



二本松市発明くふう展

工夫を凝らした作品が勢揃い

今年度の二本松市発明くふう展には、一般の部4点、児童・生徒の部12点の応募がありました。審査の結果二本松市長賞には、一般の部は長尾大輔さん・高橋さゆりさん・増子禎さん(福島サンケン(株))の『電照菊用照明装置』、児童・生徒の部では、安齋愁也さん(二本松一中3年)の『災害&アウトドア用バッテリー&LEDライト』がそれぞれ選ばれました。

表彰式は11月2日に市役所で行われ、入賞者6人に賞状が手渡されました。



入賞作品の一例。写真左は松本翔太さん(小浜中1年)の作品で「ドコデモクーラー」。暑い夏を乗り切るため、凍らせたペットボトルなどを箱の中に入れて冷やす。写真右は大内綺琉くん(小浜小1年)の作品で「草けずり改」。草むしりをするお母さんが大変そうだったので、草を削って集められるものをと発案したもの。

とうわ奥入瀬守る会

長年の活動に対し感謝状贈呈

11月17日、地区内を流れる安達太田川および口太川への長年にわたる河川愛護活動に対し、「とうわ奥入瀬守る会」が福島県知事より感謝状を贈られました。

とうわ奥入瀬守る会は平成18年2月に設立され、設立後、県のうつくしま川サポート制度の合意団体となり、これまで1級河川である安達太田川および口太川の草刈り、立木伐採、ゴミ拾い等の活動を行ってきました。今回は、これらの長年の活動に対し感謝状が贈られたものです。



写真中央は、とうわ奥入瀬守る会の穴戸忠一会長

戒石銘顕彰に関する作文コンクール

忘れたくない二本松の心

市内の中学2年生を対象にした戒石銘顕彰に関する作文コンクールの表彰式が、11月14日に市役所で行われました。

最優秀賞に輝いた篠塚美月さん(二本松一中)の題名は「忘れたくない二本松の心」。作文の朗読では、「私たちのふるさと二本松に刻まれ、たくさんの人に守られてきた戒石銘の教えを、次の世代へ引き継いでいきたい」と読み上げました。



賞状を手にする入賞者

1月の講座のご案内

要予約 定員：おに飾り10人、和紙の花飾り10人、一閑張12人
※申込メ切り日を過ぎてもキャンセル等の都合により受講可能な場合もありますのでお気軽にお問い合わせください。

【おに飾り(1回講座)】
開講日・時間
1/9(木) 10:00~11:30
1/13(土) 10:00~11:30
料 金：1,200円
申込メ切：各開講日の5日前

【和紙の花飾り(1回講座)】
開講日・時間
1/15(月) 10:00~12:00
1/21(日) 10:00~12:00
料 金：1,200円
申込メ切：各開講日の5日前

【注意事項】
・要予約、電話か窓口へ直接お申し込みください。
(FAXやメールでの受付はしていません)
・定員になり次第締め切らせていただきます。
・材料のみの販売はしていません。

【毎月開催！一閑張講座】
開講日：1/17(水)、22(月)、27(土)
開 講 時 間：10:00~12:00
料 金：600円(※材料費別途料金)
申込メ切：各開講日の前日

お申し込み・お問い合わせ：二本松市和紙伝承館 ☎61-3200

道の駅「安達」・安達マふるさと館・スカイピア

今年は大年!! **ワンコインメニュー** 1/1~3/31

スライピア かき揚げ丼 ミニうどん	あるきど 焼きカレー ハンバーグ	全品 500円 肉うどん	よりどり お餅セット (ひきな餅と かうどんのセット)
--------------------------------	-------------------------------	------------------------	---

お問い合わせ：道の駅安達(二本松市振興公社) ☎0243-61-3100

CANDLE11thが菊人形会場で開催

揺らめくキャンドルを前にライブ披露

11月11日、霞ヶ城公園内で開催された二本松の菊人形会場でCANDLE11thが開催されました。この催しは、キャンドルアーティストのCandle JUNE (キャンドル・ジュン)氏が代表を務める「LOVE FOR NIPPON」が、東日本大震災の復興支援のため、毎月11日、福島県内の仮設住宅などで行っているものです。

会場では無数のキャンドルが揺らめく中、湘南乃風のメンバーである若旦那さんやゼロゼロゼット、二本松市出身の歌手・山さんなどが特設ステージ上でライブを繰り広げ、寒空の下訪れた多くの観客は、キャンドルの灯と歌声で、心を温めました。



無数のキャンドルに囲まれたステージ上で歌声を披露する若旦那

全国障害者スポーツ大会

尾形カツ子さんが2位入賞

平成29年10月30日に愛媛県で開催された全国障害者スポーツ大会で、尾形カツ子さん(木幡)が、ソフトボール投げ(肢体不自由女子2部(40歳以上))で2位となり、その報告のため11月16日に市役所を訪れました。

今回初出場し、14.28メートルの記録で2位となった尾形さん。試合前の練習で肩を痛めてしまい、試合当日は下投げで挑んだことなどのエピソードを話してくれました。今回の成績を受け尾形さんは、「今後も練習を重ね、機会があればまた大会に出場してみたい」と述べました。



メダルを手にする尾形カツ子さん

文部科学省の社会教育功労者表彰

瀧本チイさんが受賞

文部科学省では、多年にわたり社会教育活動の推進に功労のあった方や団体を毎年表彰しており、平成29年度の社会教育功労者に瀧本チイさん(上原)が選ばれ、11月7日に文部科学省で表彰式が行われました。瀧本さんはその受賞報告のため、11月16日に市役所を訪れました。

今回の受賞を受け瀧本さんは「公共の場には貢献しなければならないといつも考えている。たくさんの仲間の協力があったからこそ、今の自分がある」と述べました。瀧本さんは現在、県婦人団体連合会常務理事・事務局長を務めています。



表彰状を手にする瀧本チイさん

山岡行政書士事務所

随時無料相談

- 遺産相続 ○遺言 ○成年後見
 - 離婚 ○農地転用 ○その他
- (※出張相談にも応じます)

〒964-0868 二本松市舘野一丁目365番地1
行政書士 山岡 憲夫

TEL0243-22-1617(杉の子保育園内) (携) 080-6975-5121

二本松市立とうわこども園

- ◆第32回福島県建築文化賞
優秀賞受賞
- ◆第36回東北建築賞
作品賞受賞



ヤマニ建設株式会社

〒964-0994 福島県二本松市南町225 TEL 0243-23-1409代 FAX 0243-23-1410
ホームページ <http://www.yamani-1971.com/> E-mailアドレス info@yamani-1971.com

第29回ふくしま駅伝

94.8キロつないだ襷 総合9位

11月19日、第29回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、総合順位9位(市の部7位)と健闘を見せました。白河-福島間の16区間を襷でリレーした選手たちは、沿道からたくさんの声援を受け、それぞれの思いを胸に力走を見せました。



1_ゴールの福島県庁前で選手、関係者ら 2_地元選手への応援に一段と声援が大きくなった二本松市役所中継所での襷リレー 3_安達支所中継所



福島県と安達地方の観光物産展

浅草で安達地方の魅力発信

福島県と二本松市、本宮市、大玉村の主催で、12月2日、3日に東京都の浅草にて観光物産展を開催しました。海外からの観光客をはじめ、修学旅行生など多くの人で溢れた会場内では、菓子や地酒、「ざくざく」汁等の販売と農産物の安全安心・観光PRを行い、国内のみならず海外からの観光客の皆さんにも大好評でした。県と安達地方3市村のゆるキャラも勢ぞろいし、物産展を盛り上げました。



当選証書付与式

二本松市長選と市議補選

11月26日に投開票が行われた二本松市長選挙と二本松市議会議員補欠選挙(無投票)の各当選者に、二本松市選挙管理委員会が11月27日、当選証書を手渡しました。当選された方々は次のとおりです。

二本松市長

三保恵一 氏(永田馬保内)
(任期：平成29年12月25日
～平成33年12月24日)

二本松市議会議員

鈴木一弘 氏(中町)
(任期：平成29年11月26日
～平成30年6月30日)



朝倉市選管委員長から当選証書を付与された三保恵一市長(写真左)と鈴木一弘市議(写真右)

国指定重要無形民俗文化財「木幡の幡祭り」 初冬の青空にはためく五色の五反幡

12月3日、日本三大幡祭りのひとつ、東和地域の師走の風物詩「木幡の幡祭り」が開催されました。木幡地区の9つの堂社(集落)の氏子衆が、白装束に烏帽子姿で大小約100本の旗を掲げ、木幡山にある隠津島神社まで8キロメートルほどの道のりを練り歩きました。遠くに安達太良連峰を望める快晴のもと、五反幡が色鮮やかに里山の空を彩りました。幡祭りのベストショットを逃すまいと、沿道にはたくさんのカメラマンでさらに賑わいました。



1_一の鳥居前には多くのカメラマンがベストショットを狙って待ち構える 2_今年の権立(初参加する若者)は5人。「胎内くぐり」といわれる成人の儀式を羽山神社で行う 3_地元の子どもたちが参加した木幡音頭踊り。子どもは風の子、寒さもどこへやら。

市民交流センター冬まつり にほんまつ食のマルシェ開催

12月9日、初めての試みとして、二本松のおいしい食を集めた「にほんまつ食のマルシェ」が、二本松市交流センター冬まつりと同時開催されました。あだたら牛の振る舞いや、安達東高校生が育てたシクラメン、JAふくしま未来による野菜の販売など、会場内は多くの人で賑わいました。友好都市である長野県駒ヶ根市からソースかつ丼も出店いただき、人気を集めていました。



まつもと
「あられちゃん」
お酒に合うスナック感覚で食べられるゆず胡椒あられ。おもちにユズを練り込みました



九頭見菓子舗
「二本松ピーナツ隊」
チョコ・塩・ピーナツ味のサクサク食感でお楽しみください



日本酒に合う
お菓子コンテスト

三好製菓
「さくざく蒸しまんじゅう」
「さくざく」をおふかしにして蒸しまんじゅうに包んでみました



日夏「ほろにが羊羹」
羊羹に少しにがめのココアの粒を。甘すぎない大人のお菓子

あだたら牛は
柔らかくておいしいよ!



揚げたてのカツに
特性ソースをくぐらせた駒ヶ根ソースかつ丼!!



駒ヶ根市のブースでは旬のリンゴも販売



安達東高校生が育てたシクラメン。どれにしようか迷ってしまうほど色が豊富